

技術補佐員 募集

1. 募集人員 技術補佐員 1 名

2. 所属 東北大学工学研究科ロボティクス専攻 情報ナノシステム学分野
金森研究室

3. 職務内容

ナノインプリント技術を用いた微細構造作製に関する研究開発の補助業務

- ① 微細加工プロセスに関する実験補助
(モールド作製, ナノインプリント, エッチング等)
- ② 試料作製および各種測定・評価業務の補助
- ③ 実験データ整理, 解析および報告書作成補助
- ④ 研究室運営に関する補助業務
- ⑤ その他, 研究開発に関連する業務

4. 応募資格

- ①学歴：高卒以上
- ②必要な技能：パソコン操作（ワード，エクセル，パワーポイント，電子メール等）
- ③歓迎する経験：
 - ・理工系分野の基礎知識を有する方
 - ・クリーンルーム作業経験のある方
 - ・半導体プロセス，微細加工，ナノインプリント，エッチング等の経験を有する方
 - ・研究開発補助業務の経験を有する方
 - ・協調性があり，研究室内で円滑なコミュニケーションが取れる方

5. 勤務条件

①雇用期間

令和8年10月1日以降（採用日は応相談）～令和9年3月31日

※業務実績，予算状況等により年度毎更新の可能性あり

②勤務日・時間

8:30～17:15（昼休み 12:00～13:00）のうち，1日5～7時間45分程度，週4～5日（勤務日数・時間については双方でご相談）

曜日・時間帯は応相談.

③休日：土曜日，日曜日，祝日，年末年始（12月29日～1月3日）

④休暇：年次有給休暇（採用から半年後），リフレッシュ休暇等

⑤給与（時給）：1,259 円～1,556 円 週 30 時間以内勤務の場合
日給 9,759 円～12,062 円 フルタイム勤務の場合
（学歴・職歴等に応じて決定）

⑥諸手当：通勤手当

※マイカー通勤可（ただし、駐車料金として月額 1 千円をご負担いただきます）

⑦保険：社会保険，雇用保険，労働者災害保険（勤務条件に応じて加入）

6. 就業場所

①〒 980-8579

宮城県仙台市青葉区荒巻青葉 6-6-01 東北大学青葉山東キャンパス

②〒980-0845

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 519-1176 東北大学西澤潤一記念研究センター

7. 応募書類

①履歴書（写真貼付，連絡先を明記のこと）1 通

②職務経歴書（任意形式）1 通

※郵送またはメールでご送付ください。

8. 応募書類の送付先・問合せ先

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-01

東北大学大学院工学研究科 ロボティクス専攻 教授 金森 義明

E-mail：ykanamori◎tohoku.ac.jp

（◎を@に置き換えて送信してください）

電話 022-795-4893

※郵送の際は「技術補佐員応募書類在中」と朱書きしてください。

※メールの場合，タイトルを「技術補佐員応募」としてください。

※応募書類は返却いたしません。

9. 選考方法

書類選考ののち，面接をさせていただく方に日時をお知らせします。

面接後は 1 週間以内に選考結果をお知らせします。

10. 応募締め切り

令和 8 年 8 月 31 日（月）必着

※応募書類は随時受け付けます。書類選考および面接は応募順に実施し，適任者が決まり次第，募集を締め切る場合があります。

備考：

- ・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

- ・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)及び青葉山みどり保育園 (定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園 (定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。

また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

- ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>